

神奈川県南支部のホームページは ([全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)) をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



建交労



2024年3月18日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2024年春闘No.14

2023年度推進ニュース②通算331号

発行責任者 小島 茂

中小の春闘本番！ねばり強い交渉で 実現しよう大幅賃上げ・満額回答！

2024年春闘は、大企業を中心に前半戦を越えた段階で、鉄鋼・自動車・電機・機械・電力・通信・食品・サービスなどで並み満額あるいは満額を超える回答で妥結をしています。

この背景には、これまで大企業が毎年莫大な内部留保を貯め込みながら労働者の賃上げや下請け単価引き上げを行わなかった結果、日本は世界で唯一賃金が上がらず経済成長が止まった国に転落したことに対する労働者・国民の怒りや世論・行動などがあります。一方、中小企業の春闘はこれから本番を迎えます。労働者の7割近くが働く中小零細企業は全事業者数の約6割を占めています。また労働者の4割近くが低賃金・無権利状態に置かれた非正規労働者です。こうした労働者の大幅賃上げと中小零細企業の経営基盤を改善しなければ日本経済の健全化は実現しません。

世論や運動、下請事業者の要求などに押されたトヨタ自動車は、この春ようやく下請け単価の改善に踏み切りました。一方、神奈川県南支部の仲間が働くトラック運輸産業では労働者の断固とした大幅賃上げ闘争を背景に、経営者が適正運賃収受を荷主・元請けなどに迫る運動が求められます。全分会・班は中盤～終盤の春闘に全力を挙げましょう。



3.7中央行動にて日比谷野音での総決起集会

県南支部で3年半振りのレクリエーション 英気を養い春闘最終版～夏季闘争へ！

神奈川県南支部はコロナ禍などの影響もあってこの間は文化・レクリエーション活動を行ってきませんでした。4月20日(土)約3年半ぶりにレクリエーション活動を実施します(内容の詳細は次ページの案内ビラをご参照ください)。

春闘未決着の組織もあるとは思いますが初夏へと向かう一日を仲間やご家族と英気を養い、春闘最終盤から夏季一時金闘争への力に変えていきましょう。



花の国でポピー&ネモフィラを愛で 海辺の湯（天然温泉）&旨い料理で交流！

神奈川県南支部：3年半振りのレク！

春から初夏への一日をなかまと楽しく過ごしませんか
さわやかな陽ざしを浴びて華やかなポピーと
清楚なネモフィラが咲き乱れる丘を歩いたあとは
東京湾と房総半島を望む温泉でさっぱりと汗を流して
活きのいい魚や野菜・天ぷらなどで舌鼓!!

ご家族の参加も大歓迎！多くの参加をお願いします

実施日 4月20日（土）

目的地 横須賀市くりはま花の国&海辺の湯（天然温泉）

集合場所・時間 京急久里浜駅改札口に午前10時集合

※JR久里浜駅ご利用の方は集合場所まで徒歩で約5分

【費用】

①**交通費**：京急久里浜駅あるいはJR久里浜駅までの往復運賃やバス代など

例1) 京急川崎～京急久里浜：往復1,140円 片道所要時間45分

例2) JR川崎～JR久里浜：往復1,380円 片道所要時間60分

②**海辺の湯利用料**：大人950円：**入浴なしの方は不要** でも**食事処・施設利用はOK**

③**食事代**：海辺の湯には ■1階：漁師料理よこすか ■2階：ばんごう家（軽食）があります

支部の援助 支部のレクリエーション援助金1万円は参加者の「食事補助」に使います



写真は今年のポピー&ネモフィラ



写真は海辺の湯外観と海を臨む温泉



写真は漁師料理よこすか：メニュー一部

当日の行程（概要）

●京急久里浜駅から徒歩で花の国へ移動

京急久里浜駅から花の国は約1km（徒歩15分ほど）

●花の国でしばらく花をめでたあと海辺の湯へ移動

花の国から海辺の湯は約2km（徒歩30分ほど）

街道まで戻りバスで移動（約7分：240円）も可能

●海辺の湯に到着は12時前後を予定

●海辺の湯で温泉に浸り（温泉は入らなくてもOK）

●食事処でのんびりと昼食を楽しみます

●帰りの時間は状況を見てみんなで決めましょう

●海辺の湯からはバスかタクシーで久里浜駅へ

●参加申込みは以下の執行委員に伝えて下さい小島

執行委員長、清野副委員長、金崎書記長

佐藤執行委員、須田執行委員、赤羽特別執行委員

●参加申込みの締め切りは4月18日（木）

※参加者が多い場合は食事処の団体予約をします



建交労県本部委員長 殿

建交労支部委員長 殿

全日本建設交運一般労働組合(建交労)
中央執行委員長 角田 肇代



「令和6年能登半島地震」被災者支援カンパのよびかけ

全国で奮闘されている建交労のみなさんに呼びかけます。

本年1月1日の夕方4時過ぎに発生した令和6年能登半島地震(能登半島地震)は、M7.6・最大震度7を記録しました。地震発生直後には能登方面の日本海沿岸部で津波が襲いかかり、家屋などが水没し、人的被害を与えました。

石川県では死者202人、安否不明者323人、県内避難所約400ヶ所には約26,000人が身を寄せています。(1月9日現在)その内、珠洲市内、能登町、七尾市に居住する建交労石川県本部に結集する北陸ダンプ支部(1名)、北信越労職支部石川分会(41人)が家屋の全壊、半壊、一部損壊などの被害を受けています。石川分会の組合員1人が亡くなっています。石川県本部の石田直道委員長は分会員たちの状況把握の為に5日から現地入りをしています。

建交労は、被災された仲間と住民の皆さんに心からお見舞い申し上げるとともに今後できる限りの支援をしていくことにします。

1月5日石川県労連内に「支援対策本部」を設置し、全労連は1月10日に“「令和6年能登半島地震・対策支援募金」のとりくみを開始しました。今後現地の状況を掌握したうえで、支援物資の搬入やボランティア派遣など具体的な支援活動を全国的にすすめる方針を確認しました。

建交労は、全労連の確認・提起を受けて「能登半島地震」被災者支援カンパのとりくみを10日に開催した常任執行委員会で確認し、全国の仲間に協力を呼びかけます。各組織の積極的な対応をお願いします。

集約した救援カンパは、以下の金融機関の口座に振り込んでください。

お手数ですが、振り込みした組織は必ず、メールかFAXで別紙用紙にて随時お知らせ下さい。

以上

【振り込み先】

中央労働金庫新宿支店(普通) 3731711

(名義) 建交労中央本部

* 【郵便振替】

(口座番号) 00180-3-25195

(名義) 建交労

振込用紙に「震災カンパ」と記入してください

上記へ支援カンパを振り込んだ分会・班及び組合員は神奈川県南支部にご報告ください。